令和7年度「特色ある学校づくり対策事業」実践事例

住所：佐世保市山手町16番38号　　児童数：150名　　学級数：9学級　　校長　丸上　貴司

1　テーマ

「子どもの本物の笑顔を輝かせる学校」

2　実践内容

①　生活・学習規律の徹底

・「はきものそろえ」の徹底 全校で「はきものそろえ」に取り組みました。4月中にきれいにならぶようになりました。高学年は並べ方がとても上手です。	・「あいさつ・へんじ・反応」の徹底 10月の運動会では、「あいさつ・へんじ・反応」の完成を目指して練習から頑張りました。
・無言掃除 学級掃除、縦割り掃除を無言でします。高学年に負けないように低学年もみんな無言で掃除に集中します。3学期には無言清掃ができるようになりました。	・「黙想」の実施 落ち着いて授業に入ることができるよう、授業の前に黙想をしています。1年生もとても上手です。

② 地域を生かした学習の充実

<table>
<tr>
<td>・交通安全教室

佐世保警察署の方をお招きして交通安全の学習をしました。</td>
<td>・図書ボランティアによる読み語り

今回の読み聞かせは「絵本作家の新井えつこさん」。音楽室に絵本好きがたくさん集まりました。</td>
</tr>
<tr>
<td>・近隣の保育園や幼稚園との交流

近隣の幼稚園、保育園と5年生との交流を行いました。みんなの入学、待ってるよ！</td>
<td>・祭りへの参加

中部地区のお祭りに参加しました。歌や踊り、作品展示。綿菓子つくりも体験しました。</td>
</tr>
<tr>
<td>・3年社会科見学

鮮鼓堂への見学を3年生が行いました。
工場って、いろいろな工夫があるんだなー</td>
<td>・中学生の職場体験学習

職場体験にきた祇園中学校の生徒との交流を行いました。いっぱい教えてもらいました。</td>
</tr>
<tr>
<td>クリーンアップ大作戦

学校の清掃活動に民生委員児童委員の皆さんが参加してくださいました。</td>
<td>・居住地校交流

校区に住む支援学校の児童との交流を3つの学年で行いました。</td>
</tr>
</table>

③ 外部講師の積極的な活用

・メディア講演会（全校年） メディアとの上手な付き合い方について、外部講師の先生から教えていただきました。	・薬物乱用防止教室（6年） 学校薬剤師さんによる講演を行いました。薬物の恐ろしさを感じました。
・おなかセミナー（1～4年） 保護者のみなさんも参加して、一緒におなかについてお勉強しました。	・性教育セミナー（5･6年） 助産師さんの性についての講演を高学年、保護者ともに真剣に学びました。

④ 学力テストをふまえた授業改善や学力の向上

・全国・県学力調査（5･6年） 自分の力を測るために、どの子も一生懸命学力調査に取り組みました。	・学び合い 学習の中に学び合いを意図的に設定したことで、表現力や自分の考えが深まりました。
・標準学力テストの実施（全学年） 12月に全学年標準学力テストを実施しました。その結果を受けて、さらなる学力向上を目指します。	・算数の研究授業 「課題に向かって、高い意欲をもって最後まで取り組む力」の

⑤ 情操教育としての栽培活動

<table>
<tr>
<td>・1年生　春の花栽培

管理員さんと一緒に、卒業式や入学式を花いっぱいにしようとたくさんのお花を育てています。</td>
<td>・2年生　野菜栽培

おいしいオクラがたくさんとれました。管理員さんといっしょに一生懸命お世話をしました。</td>
</tr>
<tr>
<td colspan="2">・花いっぱい運動

花作りが得意な管理員さんが花いっぱいの学校にしてくれます。
心地いい気持ちになります。</td>
</tr>
</table>

３ おわりに

今年度も、学校教育目標を「子どもの本物の笑顔をかがやかせる学校」とし、学校づくりを行ってきました。ここでいう「笑顔」は単なる笑いではありません。また、偽物であってもならないと考えています。

笑顔を本物にするために大事にしていることは以下の３点です。

①自分の笑顔（自己実現）…自分のことは自分でできる力

②みんなと笑顔（他者協力）…友達と協力できる力

③みんなの笑顔（他者貢献）…周りの人のために頑張る力

本物の笑顔を輝かせるためには、種まきから始まります。教師と子どもたち、保護者、地域が一体となり、優しい気持ちで水やりを行う。時には強い風が吹き、時には日照りが続く。それでも毎日毎日、丁寧に丁寧に心を込めて水やりを行うと、キラキラ輝く花が咲く。

今年は、山手小に「本物の笑顔」という花がたくさん咲きました。優しい心をもち、まなびに真剣に、ていねいに粘り強く取り組む山手っ子は、もっともっと輝きます。